

救援物資の輸送について

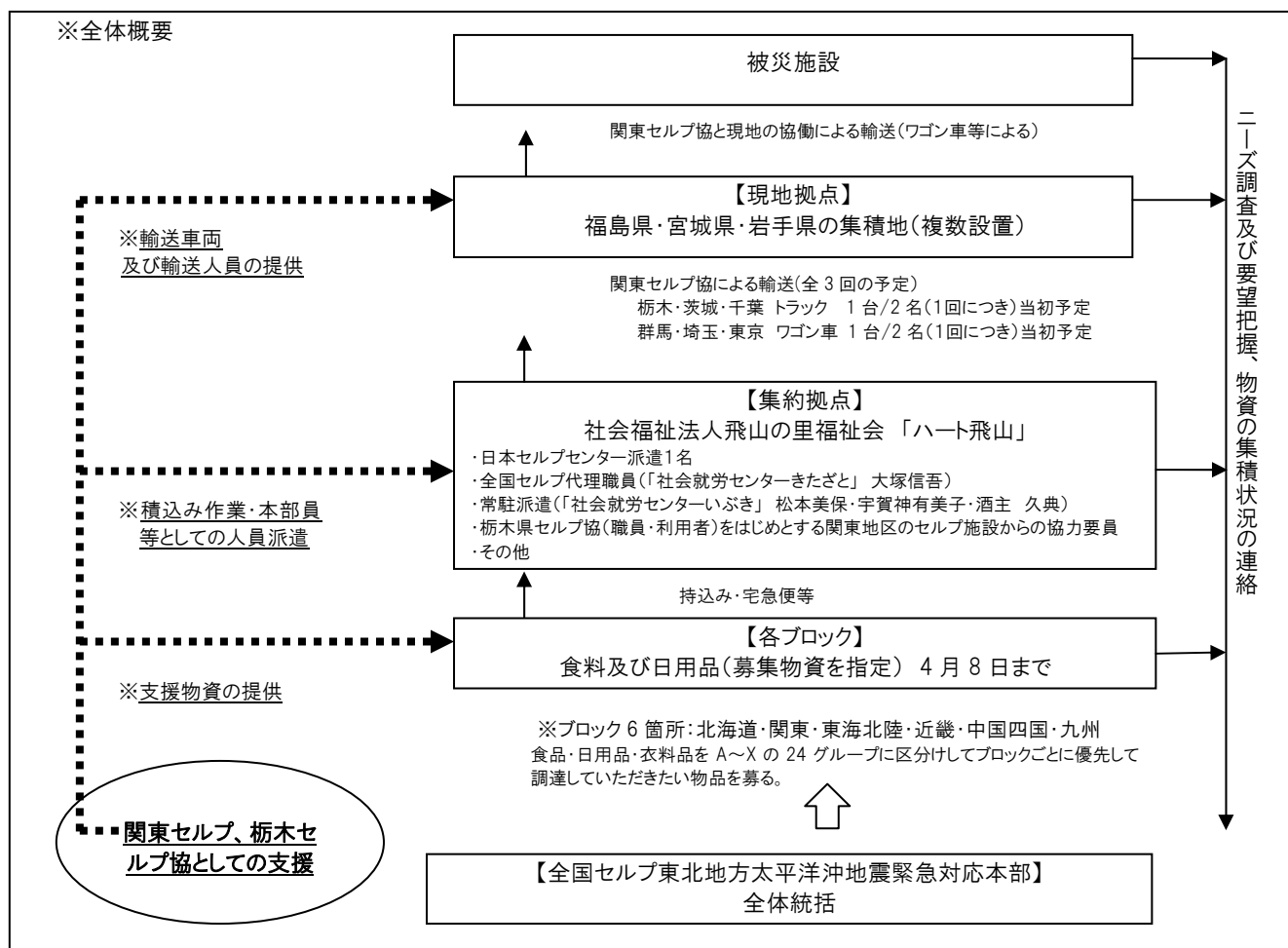
東日本大震災での被災された施設、事業所への支援として物資支援のお願いをしたところ、全国のセルフ協関係者の皆様から、多くの救援物資を集約拠点である宇都宮市のハート飛山に送付いただきました。

集まった救援物資は、以下のように関東セルフ、栃木セルフの協力によって岩手、宮城、福島3県にお届けさせていただきました。

1 支援物資の輸送(日本セルフセンターの特設ブログ http://blog.canpan.info/selp_shinsai でも公表中です。)

(1)実施内容の概要

全国からの支援物資の集約拠点(社会福祉法人飛山の里「ハート飛山」:栃木県宇都宮市)から被災3県(福島県・宮城県・岩手県)の現地拠点までの支援物資の輸送。



※集約拠点

・全国の社会就労センター等からの支援物資を預かる拠点。被災県へ輸送を行う際の車輛拠点としても機能。(集約拠点は社会福祉法人飛山の里福祉会「ハート飛山」 栃木県宇都宮市竹下町 1199-1)

※現地拠点

・被災県において支援物資を預かる拠点。(被災県において数カ所用意する。)支援物資を必要とする施設へ個別の輸送等を行う集配拠点としても機能。ワゴン担当県は状況により現地拠点からの個別輸送の支援に数日あたる。

※全体スケジュール

(1)集約拠点 立ち上げ

期日:3月28日(月)

場所:社会福祉法人飛山の里福祉会 ハート飛山(栃木県宇都宮市竹下町 1199-1)

(2)現地視察(岩手県・宮城県・福島県)

期日:3月30日(水)~31日(木) 05:30「ハート飛山」集合、06:00出発

視察者:川俣副本部長、阿由葉実行委員長、内藤部員

目的:岩手県、宮城県、福島県の各県会長訪問(義援金のお届け+物資搬入ルートの確認+現地視察)

(3)支援物資の集積及び輸送

	第1回	第2回	第3回
積込期日	3月31日(木)	4月4日(月)	4月11日(月)
出発期日	4月1日(金)	4月5日(火)	4月12日(火)
集合時間	※準備が整い次第出発(7:00より順次)		
スタッフ	・日本セルフセンター派遣1名 ・全国セルフ代理職員(「社会就労センターきたざと」 大塚信吾) ・常駐派遣(「社会就労センターいぶき」より 松本 美保・宇賀神 有美子・酒主 久典) ・栃木県セルフ協(職員・利用者)をはじめとする関東地区のセルフ施設からの協力要員 ・その他		
トラック手配	栃木、茨城、千葉 ※各県1台/日手配(当初予定) ※山梨県からも協力を受ける		
トラック人員	2名/台(予定)		
ワゴン車手配	東京、埼玉、群馬 ※各県1台/日手配(当初予定)		
ワゴン車人員	2名/台(当初予定) ワゴン車は数日現地ベースにとどまり、現地の要望や手配数等を調整して現地の施設に対して個別の物資搬送も視野に入れる。		
携行品	地図、取り外しのできるナビ、燃料、携行食、水、防寒着、長靴、寝袋、業務記入用紙、文房具、懐中電灯、等		
その他	前回の実施状況を踏まえて具体的輸送方法を検討。		

※第1回輸送の実施状況

No.	派遣人員	輸送県	場所	車
1	阿由葉 博之 高久保 夏樹 (足利むつみ会/栃木県)	岩手	あすなる園	4t
2	熊谷 勇二 相場 正巳 (就職するなら明朗塾/千葉県)	岩手	飯岡西部農業組合	1.5t
3	市原 純哉 高見 和宏 (竹ノ塚あかしあの杜/東京都)	岩手	①ひかみの園 ②あすなるホーム ③さんりくこすもす	ワゴン
4	橋本 博 熊谷 康祐 (三和会/群馬県)	宮城	仙台ワークキャンパス	ワゴン
5	桑田 誠 (飛山の里福祉会/栃木県)	宮城	仙台ワークキャンパス	1.5t
6	吉田 直光 宮川 達也 (しらゆり荘/茨城県)	宮城	第二虹の園	1.5t
7	山崎 勝 鯨井 昭二 (春日園/埼玉県)	福島	福島県社会福祉協議会	ワゴン

※第 2 回輸送の実施状況

No.	派遣人員	輸送県	場所	車
1	阿由葉 博之 高久保 夏樹 (足利むつみ会／栃木県)	宮城	仙台ワークキャンパス	4t
2	新 直臣 柴田 佳慎 (成田市のぞみ園／千葉県)	岩手	萩の江	1.25t
3	大野 秀博 梶原 周二 (山梨クリナース)	岩手	萩の江	3t
4	中原 達夫 坂本 征治 (東京コロニー／東京都)	岩手	①大松学園 ②釜石ワークショップ 他	ワゴン
5	早川 衛 赤見 麗 (陽光園・わーくはうすすてっぶ／群馬県)	岩手	①あすなろホーム ②ひかみの園 ③三陸コスモス 他	ワゴン
6	直井 修一 半田 和之 (飛山の里福祉会／栃木県)	宮城	仙台ワークキャンパス	2t
7	石橋 和久 濱田 哲也 (しらゆり荘／茨城県)	宮城	第二虹の園	1.5t
8	根岸 昭博 吉野 彰洋 (はぐくみ園／埼玉県)	宮城	仙台ワークキャンパス	ワゴン

※第 3 回輸送の実施状況

No.	派遣人員	輸送県	場所	車
1	阿由葉 寛(実行委員長) 阿由葉 誠 (足利むつみ会／栃木県)	宮城	第二虹の園・仙台ワークキャンパス	ワゴン
2	川俣 宗則(副本部長) 石橋 和久 (しらゆり荘／茨城県)	宮城	第二虹の園	1.5t
3	大野 秀博 梶原 周二 (山梨クリナース)	岩手	萩の江	3t
4	阿由葉 博之 高久保 夏樹 (足利むつみ会／栃木県)	宮城	仙台ワークキャンパス	4t
5	熊谷 勇二 相場 正巳 (就職するなら明朗塾／千葉県)	岩手	萩の江	1.5t
6	直井 英二 岡 修 中澤 徳光 (飛山の里福祉会／栃木県)	宮城	仙台ワークキャンパス	1.5t
7	中村 健児 浅見 哲也 (ふらっぐ・桑の実福祉会／群馬県)	宮城・岩手	①萩の江(岩手) ②北萩寮(岩手) ③大松学園(岩手) ④若葉園(宮城) ⑤夢の森(宮城)	ワゴン
8	保坂 俊晴 新屋 二希多 分部 頼文 (泉の家・岡本福祉作業ホーム／東京都)	岩手		ワゴン
9	松本 昌幸 浅野 光広 (あけぼの荘／茨城県)	岩手	①宮古市 ②山田町方面	ワゴン
10	吉田 拓道 広瀬 幸樹 (入間東部福祉会みよしの里／埼玉県)	宮城		ワゴン

※支援物資輸送の流れ(物資の仕分け～積み込み～出発)



※留め置き物品への対応について

各地に留め置きをさせていただいている物品につきましては、日本セルフセンターでの集約が終わりましたので、現在「必要なところへ必要なもの」をお送りするために、現地施設へのニーズ把握を行っています。今後、日本セルフセンターから「何を、どれだけ、どこに」送付していただきたいという指示を出していただきますので、宅配便等で直接現地へ送付していただくことになります。

ご負担をお掛けしますが、御協力をお願いいたします。